他県に給与水準を合わせた!!

使い道も全国何位程度になるかも分からない

香川教育

発行所
高松市田村町1033-3
TEL(087)867-4797
FAX(087)867-6446
香川県教職員組合
定価 1 部50円　1月100円
組合員の購読料は組合費に含む

香教組ホームページ
http://www.niji.or.jp/home/kakyoso/homepage

香川県 教育研究集会
幼小中高大全ての先生方が集う。
日時 10月27日 日曜日
9:30～15:30
於 香川大学 415教室他

独自カット分返せ！怒る大交渉団

9月4日、香教組、香川高教組、日教組香川の60名を超える大交渉団が、県教委からの賃金カットに対して交渉を行いました。

交渉には、賃金カットについて県教委総務課の星加課長から「40県にも上る県が、4月以降賃金カットに踏み切っている。香川もこのままでは、一時的に給与水準が高くなる。他県と給与水準を合わせたい」と提案。交渉団は、「何に使うのか、他県と比べて何位程度になるのか」等、次々と質問。県教委総務課は、途中で回答できない状態になりました。

給与署名を提出する県・高委員長＝9.4

組合　今回のカットは、なぜか？9年も独自カットをしてきただろう。

総務課　今回のカットは、財政面からでなく他県との均衡を合わせるためだ。県民から公務員の賃金を下げろという声が本当にあったのか？

組合　あくまで県民の声に応えたものだ。具体的に、その数はどのぐらいか。

総務課　実数は、持っていない、そんなに声は来ていない。（怒）

組合　学力テストも香川県は改善したのだから、教員の努力を認め、給与面も出すべきだろう。

総務課　それについては、先生方も努力していただいており、心苦しいが他県が下げている今、このままでは香川が他県に比べて目立ってしまうので。

組合　私たちにも生活があるし、ずっと給与も上がらず、貯金を取り崩すばかりだ。独自カットしてきたものは、どれだけになっているのか？

総務課　9年連続で、260億円の削減をした。また、440億円の人件費カットをしてきた。

組合　香川県は、他県がしていないときにカットしてきたから、胸をはればいいではないか。何か別のものにでも使うのか？

総務課　特に決まっていない。他県が下がっているので・・・。

組合　周りがみんな下げているから、私たちも下げるなど、いじめの論理と同じでないか。不当なことは、おかしいと貫くべきだろう。また、来年も同じ事になるぞ。

復興予算に使うと言っていたが、それも使われていないではないか。（知事は、県議会初日に先決議案として、賃金カットを提案する予定です。）

県職も9月9日に大交渉

県庁職員の組合（県職労）も9月9日に県庁北館で県総務課と交渉。本来、組合との話し合いで何%になるか決まるはずが、朝日新聞にリークされ、%が先に発表された問題で「組合との話し合いもしてないうちに%が先に発表されるのはおかしい。しかも、組合に提示した%とも異なる数が出るとはどうなっているのか」と追求。「地方自治と言っているのに国に追随しているだけか」などの参加者からの発言もあり、総務課は持ち帰って検討すると回答しました。

「若い職員の給与には影響が大きいので%をもっと下げるべきだ」等の声も多く出されています。

小黒板

東京招致は叶ったが

2020年のオリンピックは東京に決まった▼「東京は、とても近くで、全ての競技ができるから」と日本招致のために、代表団が提案していたが、当初私も、新しく色んなものを造らなくても、東京ならできるものだと思っていた▼ところが、先日の毎日新聞に、五輪開催は7340億円かかります。誰が出すの？との見出しが踊っていた▼内訳は、スタッフの人件費や警備費などの運営費が3013億円、競技場や選手村に3855億円もかかるという▼払う方はというと、テレビの放映権の収入が695億円、企業からのスポンサー料が1115億円、チケットの売り上げ683億円とあるが、どうも収入がついていっていない。メイン会場や国立競技場の建て替えなどで約1300億、施設もやっぱり建てなくてはいけないらしく、東京都と国の税金でまかなうらしい▼たしかに一定のオリンピック効果で景気の回復を考えているのだろうが、本当にこれでいいのかと思う▼招致レースで安倍首相は、「福島原発の汚染水は、完全にブロックされている」「コントロール化にある」と言った▼東京電力は、「一日も早く安定させたい」「フェンスでも水の出入りは完全に遮断できない」と言っている▼漁師が海に出られないと言っていること、避難所生活を続けている人が家に帰れていないことに首相は、どう対処していくのだろう。

暴挙！教員の生活を破壊

県知事、教諭に３～７％の給与削減を断行

若年層部分だけは押し返した

＜当初提案＞　＜交渉後の提案＞

管理職	９％	→	９％
（校長、教頭、特支の部主事）			
41歳以上の教諭	７％	→	７％
31～40歳の教諭	７％	→	６％
30歳以下の教諭	４％	→	３％

※　ただし、これまで高松にだけ出るはずだった**地域給３％を、全県一律にして１％出す**ことにする。（条例改正が伴うので来年４月から）

この賃金カットは、10月からになります。

県教育委員会総務課は、当初香教組に、管理職９％、教諭７％、若年層４％の給与削減提案を提示してきました。

香教組は、あまりの大きさに「こんな提示は絶対に飲めない」と表のページにあった交渉を香川高教組、日教組香川などと実行。その後、11日夕方、総務課から２度目の提案がありました。

もちろん、納得していませんが措置内容は左のようになりました。

香教組は、交渉後も管理職の９％カットと41歳以上の７％が変わっていないことから、「納得できない」と突っぱねましたが、「これで行かせてほしい」と、県教委総務課は、折れませんでした。

香教組は、10月以降の来年度予算交渉で、総務課が一時金を引き上げるよう努力すること。部活動手当など教育委員会の独自の手当を上げることなどを訴えました。

今回教員から削減された金額は12億円にもなることから「本当に役立つ、子どもたちの教育のために使え」と話しました。

みなさんの力を香教組に！

どうして、こんなに大きな賃金カットを私たちが受けないと行けないのでしょう？　私たちは、独自カットを県から提案され、毎年毎年我慢してきたのです。私たちは、この９年間、全額出る給与をもらっていないのです。

それなのに、今年は他県が減らしたから、香川も賃金カットだというのです。いったい、県は私たちにどうしろというのでしょう。私たちの生活費を返してください。

９年連続独自カットの変遷とその％

	管理職								
	校長			教頭			教諭	若年	講師
年度	給与	期末勤勉手当	管理職手当	給与	期末勤勉手当	管理職手当	給与	給与	給与
H17年度	8%カット	7%カット	20%カット	7%カット	7%カット	20%カット	5%カット	4%カット	4%カット
H18年度	7%カット	7%カット	20%カット	6%カット	6%カット	20%カット	4%カット	3%カット	3%カット
H19年度	6%カット	7%カット	20%カット	5%カット	6%カット	20%カット	3%カット	2%と1%	1%カット
H20..4～21.11	5%カット	2%カット	10%カット	5%カット	2%カット	10%カット	3%カット	2%カット	1%カット
H21.12～22.11	4.75～4.85%	2%カット	10%カット	4.75～4.85%	2%カット	10%カット	2.75%	0.8～1%	0.8～1%
H22.12～23.3	3%カット	2%カット	10%カット	3%カット	2%カット	10%カット	1%カット	カットなし	カットなし
H23.4～23.12	3%カット	2%カット	10%カット	3%カット	2%カット	10%カット	1%カット	カットなし	カットなし
H24.1～	2.5%カット	2%カット	10%カット	2.5%カット	2%カット	10%カット	0.5%カット	30歳までが	カットなし
H25.1～	1%カット	なし	8%カット	1%カット	なし	8%カット	0.2%カット	40歳までが	カットなし

サークルがスタート

10月1日から2014年夏の採用試験に向けた学習会が県下、四カ所で実施されます。

講師を長くしているけれど、なかなか合格しない。どんなところが悪くて合格しないのか、よく分からない。そんな人こそ、採用試験勉強サークルに参加しませんか？

高松サークル
１０／１、１５（火）19:00～
香教組会館

大川サークル
１０／２、１６（水）19:00～
津田教育会館
（津田小南　踏切渡った向い）

丸亀サークル
１０／９、２３（水）19:00～
丸亀市生涯学習センター
５階　ゆめ

三豊サークル
１０／７、２１（月）19:00～
三豊教育会館
（観音寺自動車学校前）

高校・障害の方も、一般を受験する人は、参加できます。

四国四県で、就修学キャラバンを実施

高校生に就職の機会や奨学金を

卒業生が「先生、就職決まったよ」とフラッと学校にやってきます。でも高校生も進学や就職などで、たいへんな日々を送っています。「先生、おれ大学行きたいけれど、奨学金貸してもらえるには、保証人がいるんや、でもおらんから・・・」「就職しようと思うけれど、なかなかないんよ」そんな声が、最近少しずつ聞かれます。

９月１０日に、四国四県の組合や教職員の会で作っている四国共闘ブロック会議が、県教育委員会・高松市産業会館などに要請を行いました。このキャラバンでは、高校生が進路で困らないよう、奨学金を貸してもらえたり、就職先の紹介をしてもらえたりできるよう実施したものです。

現在、香川県では大学を卒業したあと地元に帰って就職するなら、一部を免除してくれる奨学金ができていますが、まだ１００名程度の募集。「折角よい制度なので、もう少し増やすことができないか」などを訴えました。

要請する四国ブロック会長の中根高知県教組委員長＝高松市産業会館